

平成23年度事業報告

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

I. 新法人への移行

平成20年12月1日施行の「新公益法人制度」に基づく、新法人への移行(5年以内)が義務付けられた問題について、「公益法人化検討委員会」を中心に運営委員会、理事会、総会等の検討審議を経て「一般社団法人」への移行を決定した。それ以降、内閣府公益認定等委員会との協議等や申請資料の作成を行い、平成23年11月2日、内閣府公益認定等委員会へ移行申請を行い、平成24年3月21日、「一般社団法人繊維学会」として認可の通知を受け取っている。

平成24年4月1日から「一般社団法人繊維学会」として活動を開始している。移行の主な経緯は次の通り。

平成21年7月	「公益法人化検討委員会」設置
平成22年6月	平成22年度通常総会において、「一般社団法人(非営利型)」 へ移行の承認
平成23年6月	平成23年度通常総会において、「一般社団法人移行に関する定款変更」 の承認
平成24年3月	平成23年度臨時総会において、「一般社団法人移行に関する定款一部修 正」の承認
平成24年3月	内閣府公益認定等委員会から「一般社団法人」認可通知

II. 事業の状況

1. 研究発表会および学術講演会などの開催(定款第5条1号)

1) 本部開催

(1) 平成23年度総会

① 平成23年度通常総会

日時：平成23年6月8日(水) 場所：タワーホール船堀(東京)

参加者数 819名(委任状提出者を含む)。

② 平成23年度臨時総会

日時：平成24年3月17日(土) 場所：キャンパス・イノベーションセンター(東京)

参加者数 810名(委任状提出者を含む)。

(2) 平成23年度年次大会研究発表会

「Chemistry-our life, our future」

日時：平成23年6月8日(水)～10日(金) 場所：タワーホール船堀(東京)

特別講演 1件、世界化学年記念シンポジウム講演 3件、受賞講演 5件、招待講演 8件、
研究発表 191件。 参加者 514名。

(3) 平成23年度年次大会ポスター発表

日時：平成23年6月8日(水)～10日(金) 場所：タワーホール船堀(東京)

発表件数 112件。

(4) 平成23年度繊維基礎講座—今、これを知らずにビジネスができるか?—

日時：平成23年7月7日(木)～8日(金) 場所：京都工芸繊維大学(京都市)

講演件数 9件、参加者 71名。

- (5) 平成 23 年度(第 42 回)繊維学会夏季セミナー 「感動繊維の独創から共創へ」
 日時:平成 23 年 8 月 29 日(月)～31 日(水) 場所:浜松アクトシティーコンgresセンター
 (浜松市) 特別講演 4 件、一般講演 24 件、パネルディスカッション 1 件、
 ポスター発表 29 件、参加者 137 名。
- (6) 平成 23 年度繊維学会秋季研究発表会
 日時:平成 23 年 9 月 8 日(木)、9 日(金) 場所:徳島文理大学 香川キャンパス
 (さぬき市) 特別講演 3 件、研究発表 107 件、ポスター発表 64 件、参加者 246 名。
- (7) 「繊維の応用講座」講演会 「未来に羽ばたく機能性コンポジット」
 日時:平成 23 年 12 月 12 日(月) 場所:東京工業大学 蔵前会館(東京)
 一般講演 8 件、参加者 81 名。
- (8) 2012 学術ミキサー
 日時:平成 24 年 1 月 19 日(木) 場所:東京大学農学部セイホクギャラリー(東京)
 特別講演 1 件、参加者 71 名。
- (9) 「最新の繊維技術レビュー」講演会 「東日本大震災で繊維業界は何ができるか？」
 日時:平成 24 年 2 月 2 日(木) 場所:CIC 田町国際会議室 講演件数 8 件、参加者 48 名。

2) 支部開催

(1) 東北・北海道支部

a) 福島大学学術講演会 (共催)

日時:平成 23 年 8 月 3 日(水) 場所:福島大学(福島市) 参加者 40 名

b) 平成 23 年度化学系学協会東北大会 (共催)

日時:平成 23 年 9 月 17 日(土)、18 日(日) 場所:東北大学(仙台市) 参加者 648 名。

c) 機能材料ワークショップ (共催)

日時:平成 23 年 11 月 22 日(火) 場所:東北大学(仙台市) 参加者 45 名。

d) 日本接着学会東北支部講演会 2011 (共催)

日時:平成 23 年 12 月 16 日(金) 場所:山形大学(米沢市) 参加者 45 名。

e) 繊維学会北海道紙パルプ技術懇談会 (共催)

日時:平成 24 年 2 月 23 日(木) 場所:北海道大学(札幌市) 参加者 50 名。

(2) 関東支部

a) 「産学官連携支援に関わる技術」講演会 (共催)

日時:平成 23 年 10 月 28 日(金) 場所:信州大学(上田市) 参加者 30 名

b) 平成 23 年度繊維学会関東支部講演会「繊維染色加工に関わる技術の伝承と進展」(共催)

日時:平成 24 年 1 月 27 日(金) 場所:湘南工科大学(藤沢市) 参加者 14 名。

c) 平成 23 年度第 2 回繊維学会関東支部講演会「自然に学ぶ構造・機能」(共催)

日時:平成 24 年 3 月 8 日(木) 場所:総評会館(東京都) 参加者 53 名。

(3) 東海支部

a) 第 42 回繊維学会夏季セミナー (支援)

日時:平成 23 年 8 月 29 日(月)～31 日(水) 場所:浜松アクトシティー (浜松市)

b) 第 19 回東海高分子基礎研修コース (協賛)

日時:平成 23 年 9 月 12 日(月)～13 日(火) 場所:名古屋工業大学(名古屋市)

c) 第 42 回中部化学関係学協会支部連合秋季大会 (共催)

日時:平成 23 年 11 月 5 日(土)～6 日(日) 場所:信州大学工学部(長野市)

d) 第 25 回東海支部若手繊維研究会 (共催)

日時:平成 23 年 12 月 11 日(日) 場所:愛知県女性総合センター(名古屋市) 参加者 40 名。

- e) 平成 23 年度東海シンポジウム 「精密高分子の拓く未来」(協賛)
 日時:平成 24 年 1 月 12 日(木)~13 日(金) 場所:名古屋国際会議場(名古屋市)
- f) 繊維学会東海支部講演会(主催)
 日時:平成 24 年 3 月 16 日(金) 場所:岐阜都ホテル(岐阜市) 参加者 30 名。
- (4) 北陸支部
- a) 平成 23 年度繊維学会北陸支部学術普及講演会 「高機能繊維の開発動向と用途展開」(共催)
 日時:平成 23 年 4 月 21 日(木) 場所:福井県工業技術センター 参加者 約 170 名。
- b) 講習会「繊維製品開発と機能性能の評価技術に関する講習会」(共催)
 日時:平成 24 年 2 月 28 日(火) 場所:富山県工業技術センター 参加者 約 30 名。
- c) 先端技術研究会(共催)
 「日本の繊維産業の変遷、今後のあり方」
 日時:平成 24 年 3 月 6 日(火) 場所:福井大学(福井市) 参加者 約 60 名。
- (5) 関西支部
- a) 京都工芸繊維大学繊維科学センター第 3 回大阪地区講演会 (共催)
 日時:平成 23 年 11 月 22 日(火) 場所:日本綿業会館(大阪市) 参加者 約 215 名。
- b) 第 40 回関西繊維セミナー「先端高機能性不織布の素材・技術最前線」(主催)
 日時:平成 24 年 2 月 21 日(火) 場所:京都工芸繊維大学(京都市)参加者 70 名。
- (6) 西部支部
- a) 外国人講演会(主催)
 日時:平成 23 年 4 月 14 日(木) 場所:北九州市立大学(北九州市) 参加者 約 37 名
- b) 外国人講演会(主催)
 日時:平成 23 年 5 月 28 日(土) 場所:九州大学伊都キャンパス(福岡市) 加者 約 20 名
- c) 化学関連支部合同九州大会(共催)
 日時:平成 23 年 7 月 9 日(土) 場所:北九州国際会議場(北九州市)
- d) 第 2 回基礎先端高分子研究会(共催)
 日時:平成 23 年 8 月 8 日(月)、9 日(火) 場所:九州大学箱崎キャンパス参加者 約 40 名
- e) 九州・西部一釜山・慶南高分子(第 15 回)繊維(第 13 回)合同シンポジウム(共催)
 日時:平成 23 年 10 月 27 日(木)~29 日(土) 釜山大学校(釜山) 参加者約 99 名
- f) 第 26 回繊維学会西部支部 講演会・見学会(共催)
 日時:平成 23 年 12 月 16 日(金) 場所:佐賀大学(佐賀市) 参加者 46 名

2. 学会誌および学術図書の刊行(定款第 5 条 2 号)

学会誌「繊維学会誌」(繊維と工業、報文合本)を発行。

発行年月	巻	号	発行部数	発行年月	巻	号	発行部数
平成 23 年 4 月	67	4	2,300 部	平成 23 年 10 月	67	10	2,300 部
平成 23 年 5 月	67	5	2,300 部	平成 23 年 11 月	67	11	2,300 部
平成 23 年 6 月	67	6	2,300 部	平成 23 年 12 月	67	12	2,300 部
平成 23 年 7 月	67	7	2,300 部	平成 24 年 1 月	68	1	2,300 部
平成 23 年 8 月	67	8	2,300 部	平成 24 年 2 月	68	2	2,300 部
平成 23 年 9 月	67	9	2,350 部	平成 24 年 3 月	68	3	2,350 部

3. 内外の関連学協会・産業界との連絡および協力（定款第5条3号）

1) 共催・協賛行事を学会誌の会告文に掲載

年月	開催内容	主催者	場所
H23年	平成23年度TES受験講習会	日本繊維技術士センター	大阪産業創造館
4月	第30回CPD講演会	日本繊維技術士センター	船場オーセンビル
	第123回講演会 「ポリマーアロイ・ブレンド技術関係」	プラスチック成形加工学会	タワーホール船堀
5月	日本膜学会33年会	日本膜学会	産業技術総合研究所
6月	第124回講演会	プラスチック成形加工学会	東京工業大学
	第16講 「研究開発リーダー実務講座2011」	近畿化学協会	大阪科学技術センター
	第49回日本接着学会年次大会	日本接着学会	愛知工業大学
	第31回CPD講演会	日本繊維技術士センター	大阪産業創造館
	第172回ゴム技術シンポジウム 「接着と表面界面制御」	日本ゴム協会	東京電業会館
7月	第12回成形加工実践講座 「金型・CAE編」	プラスチック成形加工学会	大阪ガス備後町クラブ
	第22回研究発表会	マテリアルライフ学会	北陸先端科学技術大学院大学
	第47回夏季講座 「ゴム技術者の今考えることは」	日本ゴム協会	琵琶レイクオーツカ
	第18回年次大会	セルロース学会	信州大学工学部
	第125回講演会 「二次電池の最新動向と今後の展望」	プラスチック成形加工学会	京都工芸繊維大学
8月	第10回サマースクール 「亜臨界・超臨界流体技術関連」	化学工学会	パナソニックリゾート
	第24回におい・かおり環境学会	におい・かおり環境学会	千葉工業大学
	第25回キッチン・キトサンシンポジウム	近畿大学農学部バイオサイエンス学科	奈良県新公会堂
	第67回熱測定講習会	日本熱測定学会	城崎大会議館
9月	2011年度JCOM若手シンポジウム	日本材料学会	京都工芸繊維大学
	第13回日本感性工学会大会	日本感性工学会	工学院大学
	第35回静電気学会全国大会	静電気学会	東京理科大学
	第56回リグニン討論会	京都大学大学院農学研究科	山形大学
	第13回成形加工テキストシリーズ講座	プラスチック成形加工学会	きゅうりあん
	東海支部公開技術講演会	日本繊維技術士センター	愛知県産業労働センター
	平成23年度化学系学協会東北大会	日本化学会東北支部	東北大学
	平成23年度繊維ベーシック講座	日本繊維技術士センター	大阪産業創造館他
	第18回アコースティック・エミッショ	日本非破壊検査協会	埼玉大学東京カレッジ

	ン総合コンファレンス		
10月	第174回ゴム技術シンポジウム 「ゴムの汎用分析」	日本ゴム協会	東京電業会館
	第23回高分子基礎物性研究会講座	高分子学会	東京大学
	第61回ネットワークポリマー 講演討論会	合成樹脂工業協会	関西大学
	第175回ゴム技術シンポジウム 「加工性を左右する未加硫ゴム」	日本ゴム協会	東京電業会館
	第36回複合材料シンポジウム講演会	日本複合材料学会	フォレスト仙台
	第47回熱測定討論会	日本熱測定学会	桐生市民文化会館
	膜学実験法「人工膜編」講習会	日本膜学会	大阪大学
	高分子分析討論会	日本分析学会	工学院大学
	第43回洗浄に関するシンポジウム	日本油化学会	タワーホール船堀
	第50回機能紙研究発表・講演会	機能紙研究会	高知県立県民文化ホール
11月	第56回FRP CON-EX2011講演会	強化プラスチック協会	大阪市立工業研究所
	第58回界面科学部会秋季セミナー	日本油化学会	ホテル箱根アカデミー
	平成23年度繊維ベーシック講座	日本繊維技術士センター	大阪産業創造館他
	第1回研究発表会	F S M開発専用ビームライン 産学連合体	大阪国際会議場
	第126回講演会	プラスチック成形加工学会	九州大学
	基礎から学ぶポリプロピレンの世界に 関する講演会	日本材料学会	名古屋大学
	講習会「ゴムの力学入門コース2011」	日本ゴム協会	大阪科学技術センター
	膜シンポジウム2011	日本膜学会	健康文化村
	第1回日本写真学会 アンビエント技術セミナー	日本写真学会	富士フィルム
	第32回日本熱物性シンポジウム	日本熱物性学会	慶応義塾大学
	第3回大阪地区講演会 「日本の繊維産業—新しい発展を」	京都工芸繊維大学繊維科学 センター	綿業会館（大阪）
	第20回ポリマー材料フォーラム	高分子学会	タワーホール船堀
	第38回炭素材料学会年会	炭素材料学会	名古屋大学
12月	第23回エラストマー討論会	日本ゴム協会	北九州国際会議場
	第6回先端繊維国際会議 「第2回アジア防護服会議」	先端繊維国際会議、アジア 防護服会議	信州大学
	日本人間工学関東支部第41回大会	日本人間工学関東支部	芝浦工業大学
	第19回和紙文化講演会 「古代・中世の和紙文化」	和紙文化研究会	昭和女子大学
	セルロース学会西部支部セミナー 「セルロース今が面白い」	セルロース学会西部支部	長崎大学
	20回技術研究会	日本繊維技術士センター	船場オーセンビル

H24年 1月	第177回ゴム技術シンポジウム	日本ゴム協会	東部ビル
	11-5 ポリマーフロンティア 21 「企業における精密重合」	高分子学会	京都テル
	「アパレル製品の基礎知識」講座	日本繊維技術士センター	大阪生涯学習センター
	第40回公開講演会	日本繊維技術士センター	大阪産業創造館
2月	講演会：耐久性の“見える化” V	マテリアルライフ学会	CIC 田町
	第127回講演会	プラスチック成形加工学会	工学院大学
	第178回ゴム技術シンポジウム	日本ゴム協会	東京電業会館
	第128回講演会 「バイオプラスチック定点観測」	プラスチック成形加工学会	タワーホール船堀
	第9回キンカ高分子化学研修コース	近畿化学協会	大阪科学技術センター
	第25回複合材料セミナー 「復興日本を支える炭素繊維」	複合材料セミナー	コクヨホール
	第7回光応用新産業創出フォーラム	応用物理学分科会	慶應義塾大学
	第179回ゴム技術シンポジウム	日本ゴム協会	東京電業会館
	第3回技術研究会	日本繊維技術士センター	船場オーセンビル
3月	第8回「紙メディア」シンポジウム	日本印刷学会	日本印刷会館
	ポリマーフロンティア 21	高分子学会	東京工業大学
	第180回ゴム技術シンポジウム	日本ゴム協会	東京電業会館
	平成23年度 「ネオファイバーテクノロジー報告会」	京都工芸大学科学センター	京都工芸繊維大学
	第32回CPD講演会	日本繊維技術士センター	大阪産業創造館

4. 研究の奨励および研究業績の表彰（定款第5条4号）

1) 繊維学会賞の授与

(1) 功績賞（3名）

・鎌田 佳伸

「繊維材料の伝熱特性並びにミシン縫製に関する研究と繊維学会への貢献」

・島崎 恒藏

「被服材料学研究と繊維学会への貢献」

・田村 照子

「衣服の快適性・機能性に関する研究と繊維学会への貢献」

(2) 学会賞（2名）

・石丸 園子（東洋紡績(株)）

「衣服圧を考慮した快適衣服設計に関する研究」

・上條 正義（信州大学大学院）

「繊維製品の感性計測評価に関する研究」

(3) 技術賞（技術部門2件）

・「ポリオレフィン系自発伸張繊維の開発とサニタリー用不織布への応用」

花王株式会社 仲野幸弘、松井 学、坂 渉、長島啓介

・「ナノポーラスコーティング素材「プルフェースNP」の開発

ユニチカトレーディング株式会社 来島由明、中川 清、副島信一郎

(4) 論文賞(3件)

- ・伊福 伸介 (鳥取大学) (4月号)

「Fabrication of Cellulose Nanofibers from Parenchyma Cells of Pears and Apples」

- ・木村 睦 (信州大学) (6月号)

「Electromechanical Actuation of Highly Conductive PEDOT/PSS-coated Cellulose Papers」

- ・古賀 大尚 (大阪大学産業科学研究所(7月号))

「On-paper Synthesis of Metal Nanoparticles for Catalytic Applications」

2) 人材育成助成の贈呈

(1) 繊維科学・技術研究助成(2名)

- ・田中 知成 (京都工芸繊維大学大学院)

「糖鎖修飾ポリ乳酸の保護基フリー合成と機能探索」

- ・中西 弘充 (信州大学サテライト・ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー)

「セルロースとナノファイバーを用いた新規機能性材料の創製」

5. 研究および調査 (定款第5条5号)

各研究委員会の活動を下記の通り実施した。

(1) 繊維基礎科学研究委員会 (委員長 櫻井伸一)

- a) 平成23年度第1回、第2回公開講演会 (第1回に引き続いて開催) (主催)(公開)

日時:平成23年6月24日(金) 場所:京都工芸繊維大学(京都市) 参加者 40名。

- b) 平成23年度第3回公開講演会 (主催)(公開)

日時:平成23年7月25日(月) 場所:京都工芸繊維大学(京都市) 参加者 40名。

- c) 平成23年度第4回公開講演会 (主催)(公開)

日時:平成24年3月22日(木) 場所:京都工芸繊維大学(京都市) 参加者 40名。

(2) 染色研究委員会 (委員長 濱田州博)

- a) 第50回染色化学討論会 (共催)(公開)

日時:平成23年9月8日(木)~9日(金)

場所:徳島文理大学香川キャンパス(さぬき市) 参加者 約30名。

- b) (独)日本学術振興会繊維・高分子機能加工第120回委員会第116回講演会 (共催)(公開)

日時:平成23年10月28日(金) 場所:信州大学繊維学部(上田市) 参加者 約20名。

(3) 繊維加工研究委員会 (委員長 増子富美)

- a) 繊維加工研究委員会関西地区委員会講演会 「バイオメディカルサイエンスに貢献する繊維素材」(主催)(公開) 日時:平成23年10月14日(金)

場所:京都大学化学研究所(宇治市) 参加者 約50名。

- b) 第39回繊維加工シンポジウム「快適な環境構築の現状」(共催)(公開)

日時:平成24年3月23日(金) 場所:昭和女子大学(東京都) 参加者 23名。

(4) 感覚と計測研究委員会 (委員長 西松豊典)

「感覚と計測」テキスタイルカレッジ (共催)(公開) 日時:平成23年12月2日(金)

場所:大阪科学技術センター(大阪市) 参加者 11名。

(5) 被服科学研究委員会 (委員長 城島栄一郎)

- a) 第166回講演会「繊維構造と光学特性」(主催)(公開)

日時:平成23年8月4日(木) 場所:実践女子学園生涯学習センター 参加者 17名。

- b) 第 167 回講演会「最近の衣料用接着芯地について」(主催)(公開)
日時:平成 23 年 12 月 19 日(月) 場所:実践女子学園生涯学習センター 参加者 19 名。
- c) 第 168 回見学会(主催)(公開)
日時:平成 24 年 2 月 22 日(水) 場所:防衛省(東京都) 参加者 17 名。
- (6) 紙パルプ研究委員会(委員長 江前 敏晴)
- a) 第 236 回研究会例会「製紙排水の特徴と処理」(主催)(公開)
日時:平成 23 年 4 月 27 日(水) 場所:東京大学農学部(東京) 参加者 50 名。
- b) 第 237 回研究会例会「広葉樹 ECF 漂白パルプの褪色へのヘキセンウロン酸の関与及び対策法について」(主催)(公開)
日時:平成 23 年 7 月 12 日(火) 場所:東京大学農学部(東京) 参加者 40 名。
- c) 第 238 回研究会例会「紙のリサイクル新技術—富士工業技術支援センターにおける最近の研究から—」(主催)(公開)
日時:平成 23 年 9 月 27 日(火) 場所:東京大学農学部(東京) 参加者 30 名。
- d) 第 46 回繊維学会紙パルプシンポジウム「製紙産業の将来展望Ⅲ—震災からの復興を契機とした新たなる紙の価値観創造—」(主催)(公開)
日時:平成 23 年 11 月 8 日(火) 場所:東京大学農学部(東京) 参加者 37 名。
- e) 第 239 回研究会例会「生産・消費とも世界に躍り出た中国の紙パルプ産業が抱える諸問題」(主催)(公開) 日時:平成 23 年 12 月 14 日(金)
場所:東京大学農学部(東京) 参加者 60 名。
- f) 第 240 回研究会例会「自己配列集積したセルロースナノフィブリルのバルク材料」(主催)(公開) 日時:平成 24 年 2 月 22 日(水)
場所:東京大学農学部(東京) 参加者 50 名。
- (7) オプティクスとエレクトロニクス有機材料研究委員会(委員長 小池康博)
- a) 平成 23 年度第 1 回オプティクスとエレクトロニクス有機材料シンポジウム「有機 EL を利用した植物栽培」(主催)(公開) 日時:平成 23 年 6 月 29 日(金)
場所:東京農工大学小金井キャンパス(小金井市) 参加者 27 名。
- b) 平成 23 年度第 2 回オプティクスとエレクトロニクス有機材料シンポジウム「有機トランジスタの原理と応用」(主催)(公開)
日時:平成 23 年 12 月 9 日(金) 場所:CIC 田町(東京) 参加者 48 名。
- c) 平成 23 年度第 3 回オプティクスとエレクトロニクス有機材料シンポジウム「有機系太陽電池の現状と問題点」(主催)(公開) 日時:平成 24 年 3 月 9 日(金)
場所:東京農工大学小金井キャンパス(小金井市) 参加者 34 名。
- (8) 先端繊維素材研究委員会(委員長 山根千弘)
- a) 第 39 回ミニシンポジウム「炭素繊維を中心とした炭素素材」(主催)(非公開)
日時:平成 23 年 6 月 24 日(金) 場所:京都大学化学研究所(宇治市) 参加者 26 名。
- b) 第 35 回講演会「バイオメディカルサイエンスに貢献する繊維素材」(共催)(公開)
日時:平成 23 年 10 月 14 日(金) 場所:京都大学化学研究所(宇治市) 参加者 40 名。
- c) 第 40 回ミニシンポジウム「繊維と水」(主催)(公開)
日時:平成 24 年 3 月 9 日(金) 場所:京都大学化学研究所(宇治市) 参加者 30 名。
- (9) 研究委員会「感性研究フォーラム」(委員長 佐藤哲也)
- a) 第 35 回「感性研究フォーラム」講演会「商いの感性」(主催)(公開)
日時:平成 23 年 7 月 2 日(土) 場所:京都市芸繊維大学(京都市) 参加者 23 名。
- b) 第 36 回「感性研究フォーラム」講演会「情報の発信力」(主催)(公開)

日時：平成 23 年 12 月 3 日(土) 場所：京都工芸繊維大学(京都市) 参加者 19 名。

(10) 超臨界流体研究委員会 (委員長 堀 照夫)

a) 第 16 回超臨界流体研究会 (共催) (公開) 日時：平成 23 年 8 月 8 日(月)
場所：パナソニックリゾート大阪(吹田市) 参加者 60 名。

b) 第 17 回超臨界流体研究会 (主催) (公開) 日時：平成 23 年 9 月 10 日(土)
場所：(株)レクザム香川工場・香川営業所(高松市) 参加者 6 名。

(11) ナノファイバー技術戦略研究委員会 (委員長 松本英俊)

a) 平成 23 年度講演会—ナノ・マイクロファイバーの構造解析と応用展開— (共催) (公開)
日時：平成 23 年 11 月 25 日(金) 場所：東京工業大学百年記念館(東京都) 参加者 62 名。

(12) 若手研究委員会 (委員長 宝田 亘)

a) 第 1 回研究委員会 (主催) 日時：平成 23 年 8 月 1 日(月)
場所：花王(株)すみだ事業場(東京都) 参加者 19 名。

b) 第 2 回研究委員会 (主催) 日時：平成 24 年 1 月 19 日(木)
場所：東京大学セイホクギャラリー 参加者 10 名。

6. その他目的を達成するために必要な事業 (定款第 5 条 6 号)

特になし。

7. 会議

- 1) 評議員会：1 回開催 (書面審議)。
- 2) 理事会：6 回開催。
- 3) 編集委員会：「繊維と工業」編集委員会 6 回、「報文」編集委員会 1 回開催。
- 4) 運営委員会、企画委員会、財務委員会、会員増強委員会、法人化検討委員会、年次大会実行委員会、夏季セミナー実行委員会、秋季研究発表会実行委員会、繊維学会賞 (「功績賞」、「学会賞」、「技術賞」) 選考委員会、「論文賞」選考委員会 (書面)、「研究助成および渡航助成」選考委員会 (書面)、繊維学会研究所長会議、繊維関連学協会事務局連絡会などを開催。

8. 会員増強活動

東日本大震災の影響等により日本経済は低迷しており、会員定着や新規確保には厳しい環境となっている。この為、会員増強委員会と事務局が連携し、会員リストのデータ整備を進め、会員への情報提供の機会を増やすことにより、会員の定着を図っている。又、昨年度スタートした会員交流の場「2012 学術ミキサー」を本年度も開催し、会員と繊維学会との接触の機会を設けて、会員の定着、新規会員の入会に努めている。

9. 会員の異動状況

	会 員 数		増 減 数	備 考
	本 年 度	前 年 度		
	平成 24 年 3 月 14 日	平成 23 年 3 月 31 日		
正 会 員	1,453 名	1,439 名	14 名増	含名誉会員 23 名
学生会員	249 名	189 名	60 名増	
維持会員	14 社	14 社	増減なし	
賛助会員	82 社	84 社	2 社減	
計	1,702 名・96 社	1,628 名・98 社	74 名増・2 社減	

Ⅲ. 処務の概要

役員会に関する事項

(1) 理事会

回	開催月日	議 事 事 項	会議結果
第 636	平成 23 年 5 月 21 日	①平成 22 年度事業・決算報告書 ②若手研究委員会の発足	確認された 承認された
第 637	平成 23 年 7 月 23 日	①平成 23 年度学会賞各賞選考委員選出 ②平成 23 年度学会賞各賞推薦委員選出 ③一般社団法人移行申請準備・今後のスケジュール	承認された 承認された 確認された
第 638	平成 23 年 9 月 17 日	①一般社団法人移行申請に関わる会員規程・会費規程・支部規程・研究委員会規程の一部見直し	承認された
第 639	平成 23 年 11 月 19 日	①平成 24 年度事業計画・予算編成方針 ②学会誌印刷請負、監査法人契約更新 ③名誉会員・永年会員称号授与 ④平成 24・25 年度役員選考委員委嘱 ⑤評議員会に関わる組織・役割	承認された 承認された 承認された 承認された 継続検討する
第 640	平成 24 年 1 月 21 日	①平成 24 年度事業計画 ②平成 24 年度収支予算 ③一般社団法人移行に向けた定款一部修正（理事の人数） ④平成 23 年度後半スケジュール (平成 23 年度評議員会開催) (平成 22 年度臨時総会開催)	承認された 承認された 承認された 平成 24 年 3 月 7 日 平成 24 年 3 月 17 日
第 641	平成 24 年 3 月 17 日	①各支部内規・各研究委員会内規 ②平成 23 年度学会賞各賞授賞者 ③平成 23 年度決算収支差対策 ④平成 24 年度通常総会開催 ⑤評議員会議事録	承認された 承認された 承認された 平成 24 年 6 月 6 日 承認された

(2) 評議員会

開催月日	議 事 事 項	会議結果
平成 24 年 3 月 7 日	①平成 24 年度事業計画 ③平成 24 年度収支予算	原案通り議決された 原案通り議決された

(3) 通常総会および臨時総会

開催月日	議 事 事 項	会議結果
平成 23 年 6 月 8 日 (通 常)	①平成 22 年度事業報告 ②平成 22 年度決算報告 ③平成 23 年度事業計画 ④平成 23 年度収支予算 ⑤一般社団法人移行に関する定款変更	報告通り承認された 報告通り承認された 承認された 承認された 一般社団法人に移行に伴う定款変更案が承認された
平成 24 年 3 月 17 日 (臨 時)	①定款変更案一部修正 (理事の人数) ②平成 24 年度事業計画 ③平成 24 年度収支予算案	承認された 承認された 承認された

4. 許可、認可、承認、証明等に関する事項

種別	内 容	認 可 年 月 日	備 考
認可	一般社団法人への移行	平成 2 4 年 3 月 2 1 日	新公益法人制度施行に伴う申請

5. 契約に関する事項

契約年月日	契約相手方	契約の概要
平成 22 年 4 月 6 日 ～平成 24 年 3 月 31 日	辻・本郷税理士法人	公益法人制度改正に伴う申請業務委託 (2 年間、本年度最終年)
平成 23 年 12 月 1 日	太陽 A S G 有限責任監査法人	会計処理・財務書類作成に関する指導・助言 (1 年間)
平成 23 年 12 月 15 日	(株) 北斗プリント社	「繊維学会誌」の印刷・発送に関する覚書 (1 年間)

6. 寄付金に関する事項

特になし。

7. 主務官庁指示に関する事項

特になし。

8. その他

特になし。